



2019年10月16日

各 位

上場会社名 株式会社かわでん
 代表者 代表取締役社長 信岡 久司
 (コード番号 6648)
 問合せ先責任者 経営管理部長 神保 能郎
 (TEL 03-6433-0135)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2019年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

2020年3月期第2四半期(累計)個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2019年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	9,750	575	570	370	115.51
今回修正予想(B)	11,200	100	210	120	37.46
増減額(B-A)	1,450	△475	△360	△250	
増減率(%)	14.9	△82.6	△63.2	△67.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2019年3月期第2四半期)	9,207	573	572	373	116.56

2020年3月期通期個別業績予想数値の修正(2019年4月1日～2020年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	19,500	1,150	1,140	740	231.02
今回修正予想(B)	19,500	400	510	300	93.66
増減額(B-A)	0	△750	△630	△440	
増減率(%)	0.0	△65.2	△55.3	△59.5	
(ご参考)前期実績 (2019年3月期)	19,430	1,236	1,235	889	277.63

修正の理由

2020年3月期通期の業績につきましては、売上高は期初予想のとおり推移するものと見込まれます。当第2四半期累計期間では受注価格競争の激化が継続していることに加え、建築工程進捗の遅れ等による納期集中及び生産量の増加などから、自社工場での生産能力を超える生産量となり、この結果、外部発注が増えたことに伴う製造費用の大幅な増加、運搬費などの販売費及び一般管理費の増加となりました。第3四半期以降においては納期集中に伴う外部発注費用の増加は緩和されることが見込まれるものの、受注価格競争の激化と販売費及び一般管理費の増加傾向は継続し営業利益、経常利益及び当期純利益は期初予想を下回ることが見込まれるため上記のとおり業績予想を修正いたします。

※本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上